



想いをつなぐ

技術がつなぐ

スガツネ工業株式会社

〒101-8633 東京都千代田区岩本町2-9-13
TEL:03-3866-2268(代) FAX:03-3863-6877

創 業 | 1930年2月11日

会社設立 | 1943年11月20日

資 本 金 | 4億円

従業員数 | 515名

営業品目 | 家具金物 / 建築金物 / 産業機器関連部品

SUGATSUNE

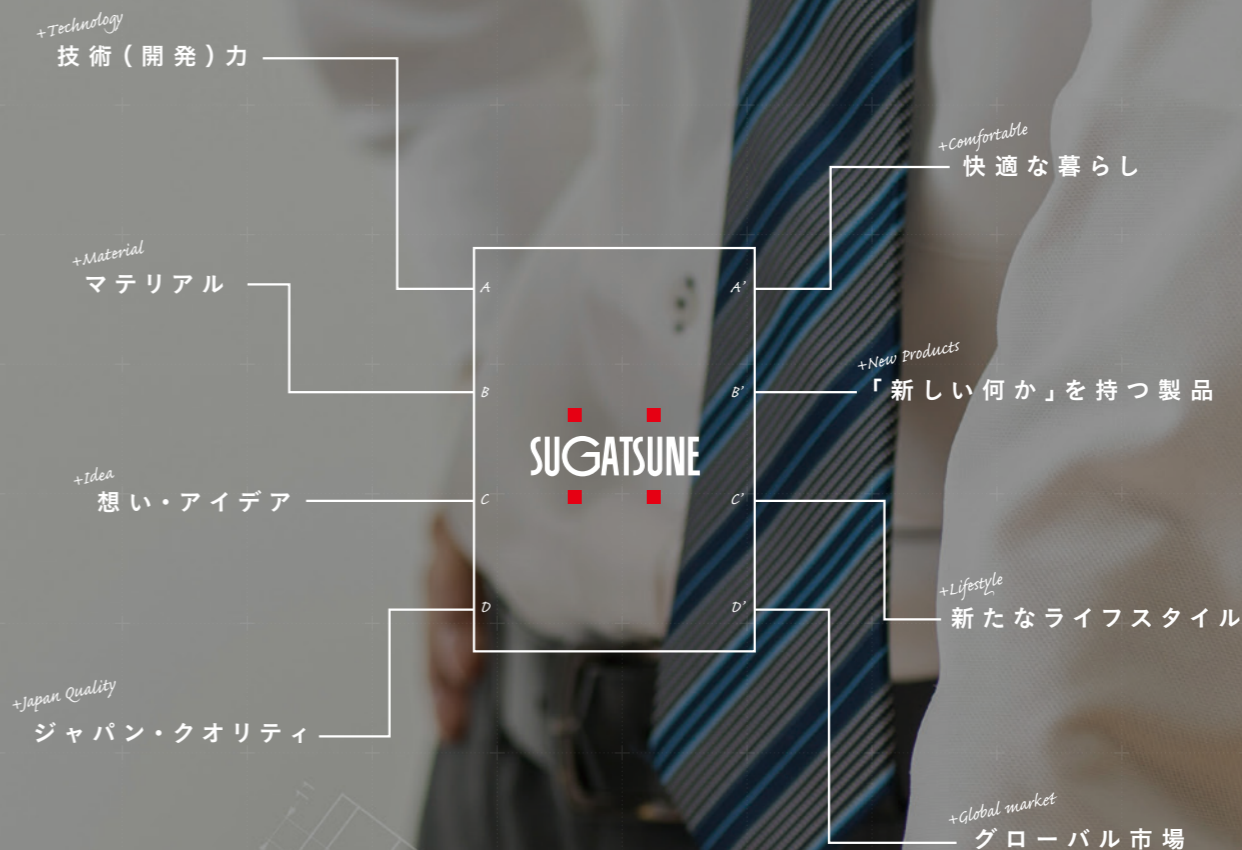
想いをつなぐ 技術がつなぐ

私たちは、建築金物、家具金物、産業機器部品の総合メーカーとして、創業以来90年以上にわたって、事業を展開しています。

経済のグローバル化や成熟国家としての日本の変化など、市場や業界を取り巻く環境が大きく変化する中で、常に技術力を磨き、お客さまに、社会に新しい価値を提供する。

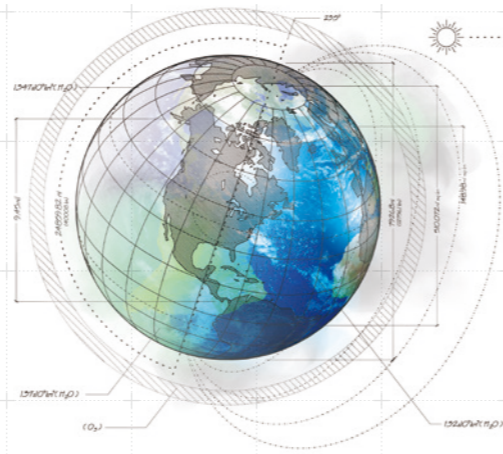
新しい発想を提示することで、つくる人とつかう人の想いに応え、挑戦する事を恐れない前向きさで、ジャパングォリティを体現し続け、世界に「スガツネのワン&オンリー」を拡げていく。

私たちは、技術で想いをつなぎ、世界をつないでいきます。

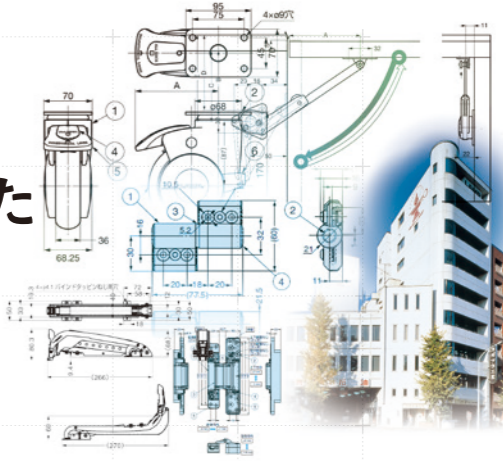


スガツネの製品がつなぐ ジャパंकオリティと世界

私たちスガツネ工業は本社のある東京を中心に全国7カ所の営業拠点を持ち、さらにスガツネ製品のラインアップや実際に製品の質感や動きを体感できるショールームを東京、名古屋、京都、大阪、福岡に展開。国内はもとより、ヨーロッパや北米、アジアなど世界各地へ拠点を広げ、ジャパंकオリティを送り出しています。また、世界各国の優れた金物製品を日本に輸入し広げるといふ、商社としての顔も持っています。



創業1930年 弛むことなくつなげ続けてきた スガツネの歴史と経営基盤



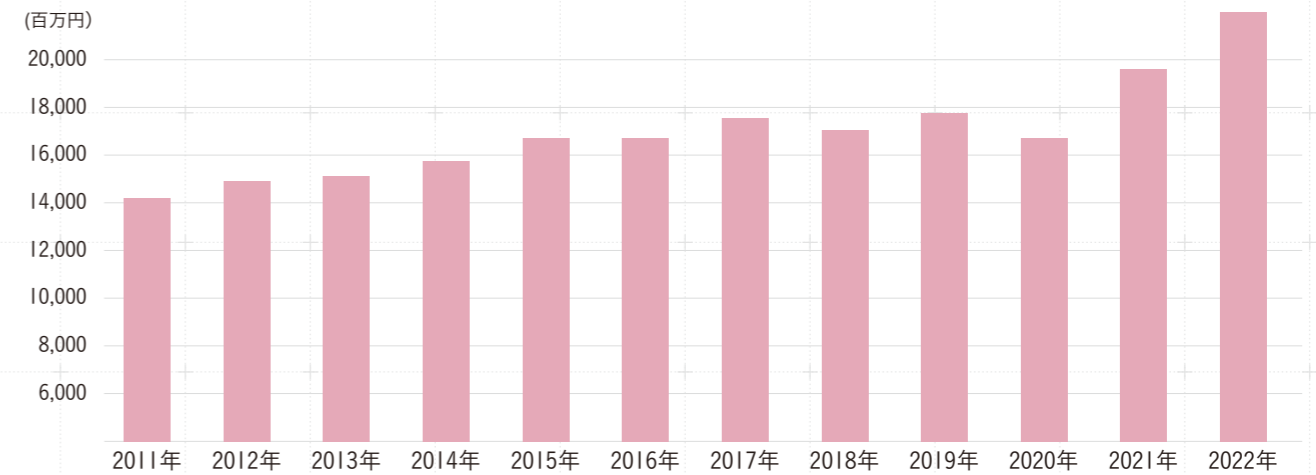
私たちスガツネ工業は創業以来、景気の波に左右されることなく、安定した経営を続けてきました。独自のオンリーワン製品を豊富に保有し、オリジナルにこだわる姿勢と、幅広い製品構成であらゆるお客様のニーズに応えられる、総合メーカーならではの幅広さが他社にないベネフィットを生み出し、「創業以来、赤字なし」という成果につながっています。

創業以来、赤字なし。

「地に足の着いた生き様」を体現する堅実な経営基盤。

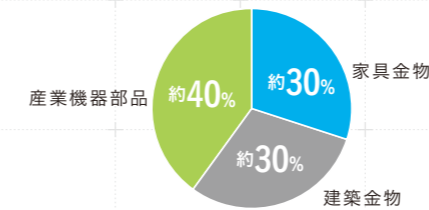
● 売上高推移

着実に売上を伸ばす一方で、製品開発などの先行投資も強力に進めています。



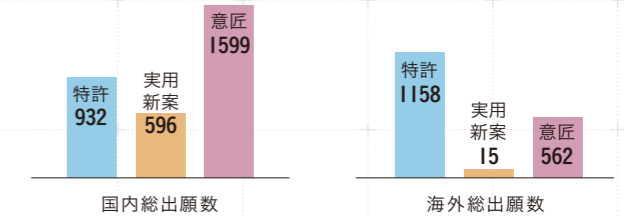
● 数字でみるスガツネの強み

● スガツネの売上構成比



金物部品を扱うほとんどのメーカーが、家具金物なら家具金物のみ、というように専門分野に特化しているのに対し、スガツネは金物部品の総合メーカーとして幅広い分野に製品を送り出しています。その製品構成は家具金物が約30%、建物金物が約30%、産業機器部品が約40%とバランスよく、各々の業界動向に動じないリスク分散型のラインアップが、安定経営の基盤を支えます。

● スガツネの特許含む知的財産権



これまでスガツネが取得した特許をはじめとする知的財産権は、なんと4,500件以上。さらに毎年約60件を出願し続けており、取得率は90%を超えます。常に特許出願数世界1,2位を争う、ある企業は年間約7,000件の特許を取得していますが、売上高でスガツネの約600倍、従業員数で約800倍もの規模があるため、取得件数と社員数で比率計算をしてみると、社員一人あたりの特許取得数はスガツネがその企業の2倍以上と大きく上回っています。新しい価値創出に挑戦を続けながら、しっかりと守るべきところを守るのが、スガツネの堅実経営です。

同じ想いでつながり合う。 飽くなき向上心で向き合い、挑戦するのがスガツネの仕事

独自性の高い商品や、バリエーションの多さ、カテゴリーの幅広さ、世界の一流金物を輸入する商社機能…。

すべてはスガツネで働く社員一人ひとりが責任をもって仕事を全うしているからこそ。

失敗を恐れず、ひたむきに挑戦すること。それが、スガツネの仕事です。

営業職

営業は、オリジナル製品である「LAMP」、「Zwei L」をはじめ、輸入品も含め3万点にも及ぶ取扱製品の販売活動を行います。スガツネの営業の醍醐味はなんと言っても「提案営業」。独自の様々な機能製品を提案し、お客様の問題解決を図り、市場に新たな付加価値を生み出していきます。ときには技術部門と連携して新規製品の開発にも携わります。自ら手掛けた製品を街で見かけたとき、この上ない充実感を得られる、やりがいある職種です。

技術職

オリジナル製品の開発や、お客様の要望によるOEM製品の設計などを行います。スガツネ独自の機能「モーションデザインテック」も技術職によって生み出され、あらゆる製品にその技術を展開しながら開発が続けられています。スガツネにおける技術者のやりがいは、つくり上げた製品が人々の生活を豊かにし、産業の発展に貢献することです。またスガツネは知的財産権を4,500件以上保有しグッドデザイン賞を多数受賞しているメーカーですので、開発製品の特許やGマーク取得もモチベーションアップにつながっています。

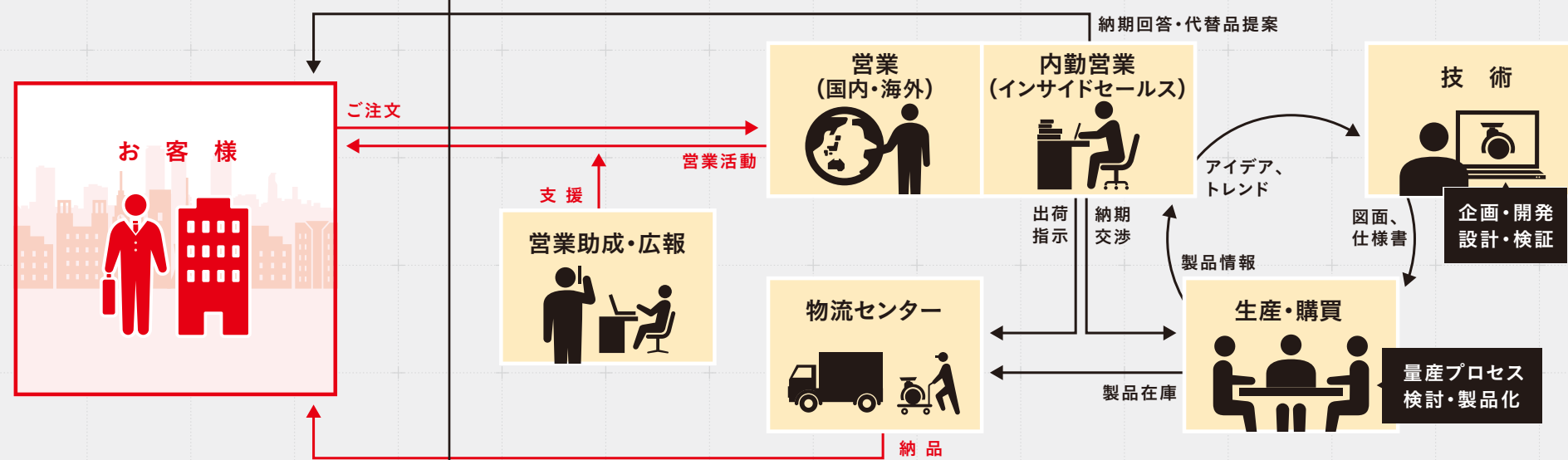
貿易職

スガツネ工業の独創的かつ高機能・高品質な製品を世界へ発信していくのが輸出の仕事です。製品の輸出先は、家具やキッチンの本場でもあるヨーロッパを始め、世界80カ国以上に及んでおり、スガツネ工業のオリジナルブランド「LAMP」は世界のあらゆるところで高い評価を受けています。一方、輸入の仕事は海外から、ユニークかつデザイン性が高い製品を調達する仕事です。金物の業界ではヨーロッパなど海外に様々な優れた製品が存在します。こうした世界のトレンドを日本に紹介し、販売する事もスガツネのもつ大きな機能の一つです。

内勤総合職

内勤総合職は「内勤営業」や「購買」、「営業助成」など、販売活動にとって要となる業務を社内において行う職種です。内勤営業はインサイドセールスとも呼ばれ、電話などでお客様からの問い合わせに対応し、製品提案などを行う他、受注処理、見積回答などを担当しています。また購買は製品や資材を調達する業務を行います。製品の性能や品質の維持に関わっており、その他在庫をコントロールするなど、販売活動をバックアップする重要な役割を担っています。営業助成はショールームや展示会の運営、製品PR活動など営業を支援する仕事を行っています。

チームスガツネで ものづくりに向き合う、 スガツネの仕事



+interview

営業職

お客様の 悩みや課題を ヒアリングして 当社製品を提案

植村 一志 Uemura Kazushi

営業 2019年入社

小学校から高校まで野球に注力。大学では法律学を専攻。人と関わってコミュニケーションをとることが自分の強みと考え、営業職を志望。人々の生活を支えているスガツネ工業の製品に魅力を感じて入社。



+interview

技術職

多様な開発テーマが 人を育て、 豊富なアイデアが プラスアルファの価値を生む

尾崎 聖宏 Osaki Masahiro

技術設計部 2007年入社

大学時代は知能機械システム工学科に在籍。風力発電機のコアレスモーターの効率化について研究し、エネルギーや環境分野に興味を持つ。就職活動を通して、より身近な部品や金物を扱う当社のような業界に興味を持つようになり入社。



お客様の悩みや課題を解決する提案営業

私が主に販売する製品は家具金物と建具金物です。金物の販売店、家具・建具製造業、設計事務所、デベロッパーなど幅広い業種のお客様に対して営業活動を行なっています。

同じ製品でも、お客様ごとに金物を選定する際のポイントが変わってくるので、毎回、お客様の悩みや課題をヒアリングして、当社の製品でその悩みや課題を解決する提案営業に注力しています。

例えば、温泉施設を設計していたお客様から「景観がとても良い場所なのでそれを活かした、一面オーシャンビューの露天風呂を設置したい」と要望をいただいたときは、当社で扱っているガラスフェンスシステムをご提案しました。海を一望できる景観を主役にした空間づくりを実現できる点が決め手となり、採用頂けました。この案件は自分でも特に思い入れが強かったので、採用が決まった時は本当に嬉しかったです。

スガツネ工業を選んだ理由

私は「働くということは世の中の役に立つということ」だと考えています。そもそも学生時代は「金物」が何かも知りませんでした。スガツネ工業のショールームを見学した際に「扉や引き出しも金物がなければ機能しない。日常の気がつかないところで、人々の生活を支えている部品が金物なんだ」ということを思い知らされ、スガツネ工業で働けば誰かの役に立てるということが具体的にイメージできたので、この会社を選びました。

職場の雰囲気や今後の目標について

この会社は風通しがよく、良い職場環境だと思います。尊敬できる上司や先輩が多く、相談を持ちかけると親身になって一緒に考えてくれます。仕事においては良い先輩の真似をどんどんすると成長できると思っているので、今はそういった先輩のスタイルを真似て、いずれ自分の仕事のスタイルを確立させていきたいと考えています。

自分のアイデアが形になる醍醐味と楽しさ

入社以来設計一筋で、現在技術設計部のグループ長をしています。最前線で自ら設計に取り組むとともに若い技術者の育成に努めています。

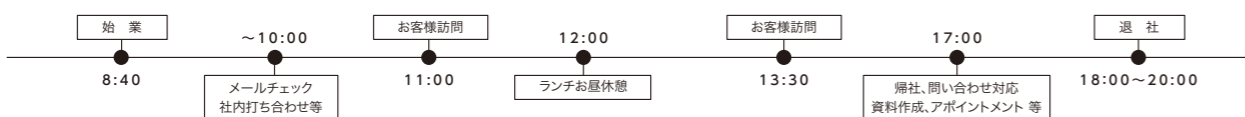
設計の仕事の流れは、営業から提案される新製品のアイデアを吟味して市場にマッチするか検討します。次に、採用されたアイデアの製品仕様を決め、機構や材質、メカニズムなどを検討しながら設計に入り、試作に移ります。役員や会社幹部にプレゼンテーションし、OKが出れば生産にあたっての検証をして量産に移ります。当社は扱う製品が多く、開発テーマがたくさんあります。スピードが求められる比較的難易度の低いものもあれば、年に何回かは難しい製品にチャレンジします。設計に取り組んでいる最中は課題が続々と出てきて、苦しいこともあります。しかし、その困難の中に光明が見えて自分のアイデアが形になってくる瞬間があります。その時は自分で設計した製品を世に送り出す醍醐味と楽しさを感じます。

多彩な発想やアイデアから生まれる プラスアルファの価値

設計にあたっては、簡単なものでは他社でも作れてしまうので、プラスアルファを徹底的に考え、付加価値をつけた製品に仕上げます。具体的には機構面や機能面で優れていることはもちろん、仕上げの美しさや高級感の出る質感の実現に努めます。私の設計した製品が部屋のなかにあるだけで空間に魅力が生まれるような演出を考えて設計します。

製品を設計する際、担当者は一人ですが、生産されるまでには検討会やレビューを経て、たくさんの人の英知が積み込まれます。さまざまな部門の多彩なキャリアの人から多角的なアイデアが出されます。多くの人の知恵により良い製品を生み出すのが、当社の特徴です。若い技術者も、設計を担当することによって、さまざまな発想やアイデアにふれることができ、大きく成長することができます。そのバックアップをするのも私の役割です。

① 1日の営業スケジュール



⚙️ スガツネの技術拠点、千葉工場

「オリジナル品・OEM品の企画・デザイン・開発・設計・検証活動の他、製品の試作、金型・治工具などの加工、製品の生産を行っています。スガツネ工業の核となる技術「モーションデザインテック」はここで研究開発されています。



+interview

貿易職

グローバルに、 スピーディーに、 結婚後も世界を 相手にビジネスを展開

山口 宏子 Hiroko Yamaguchi

輸出部 2009年入社

英語・英米文学を専攻。オーストラリアに短期留学。親戚にも海外留学経験者が多く、海外に関する業務、特に貿易に携わりたいと希望して入社。子どもを出産し産休育休を経て復帰。現在周囲の協力を得て、時短勤務中。



グローバルビジネスはスピードと 正確さがポイント

入社1年目に広報部で仕事の全体像を把握した後、2年目から希望の貿易業務に就いています。主な業務は出荷の手配と在庫や価格などの海外からの問い合わせへの対応です。業務上のコミュニケーションは英語が中心で、輸出に関する特殊な業務知識も必要です。私はインド現地法人の設立当初から担当しています。設立認可に当たっては、様々な近道もありましたが、当社の実直な企業風土に則り、正攻法でじっくり時間をかけ立ち上げていきました。その他にも、ほぼ毎月ある海外での展示会の手配や、販売促進メールの送付というようなインサイドセールスなど、業務は多岐にわたっています。

仕事で気をつけていることは正確なコミュニケーションです。電話で話したことも必ず文章にしてメールで送るようにしています。もうひとつはタイムマネジメントです。スピードを要する仕事なので、伝えることはシンプルに、そして言いたいことは冒頭で伝

えることを心がけています。多くの書類を作るのですが、荷物の動きをイメージして、動きに沿って必要な書類を作成し、仕事が滞らないように配慮しています。

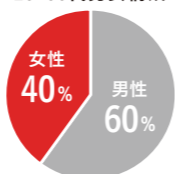
子どもを持って実現した仕事の効率化

現在子どもがおり、時短勤務を行っています。仕事に費やす時間が限られているので、進め方も以前より効率的になったと思います。周囲の協力があるので、早めに切り上げ子どもを迎えにいきます。時短勤務になってから、仕事の引継ぎや依頼をすることが多くなり、相手の事情をよく考えて依頼するようになりました。休日は家族と過ごす時間が多く、仕事と家庭の時間のメリハリがきているように思います。職場には結婚している女性もいるので、私が得た主婦の知恵などを伝授しています。このワークスタイルは、私の部門では初めてなので、後に続く人のロールモデルになれるように頑張りたいと思います。

女性社員の活躍

スガツネでは職種における男女の区別は一切行っていません。実際に営業や開発設計、購買などの現場では多くの女性スタッフが活躍しており、対等な立場で働いています。採用人数についても、男女ほぼ同数です。

20・30代男女構成



+interview

内勤総合職(内勤営業)

お客様のニーズやウォンツを 満たす活動

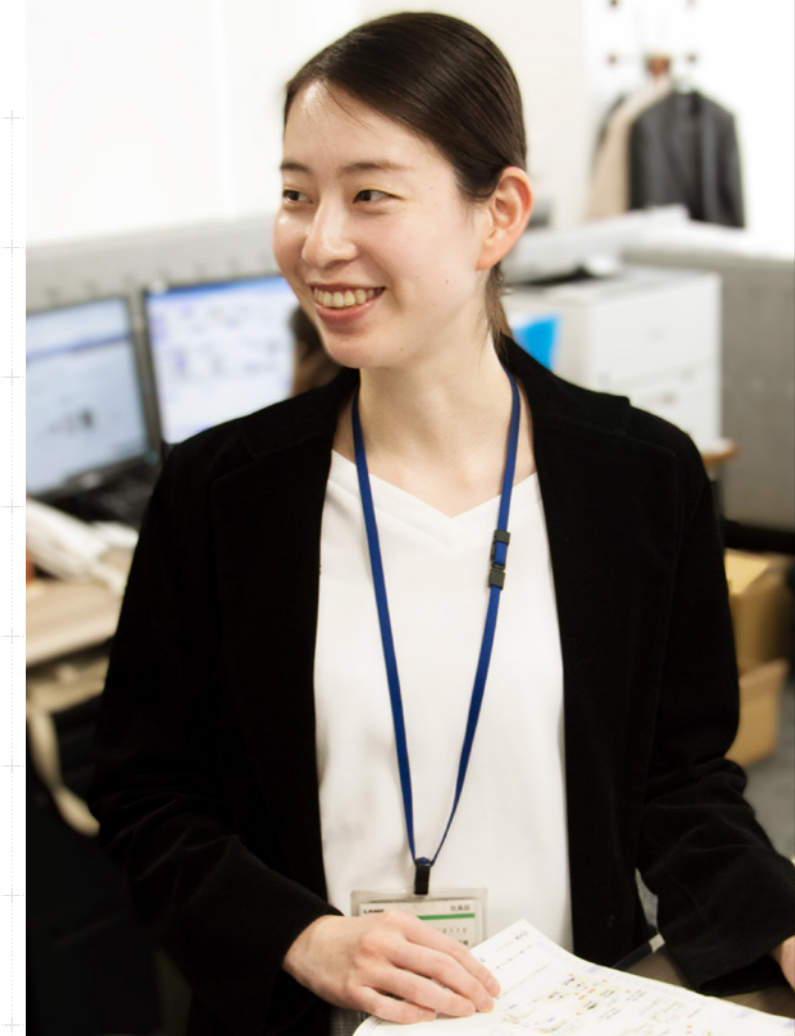
鈴木 菜津美 Suzuki Natsumi

内勤営業 2019年入社

学生時代は、テニス部に所属。目標に向かってチームとして成果を出すことに注力した。就職活動は、企業理念、社風、自己成長をキーワードに価値観を重視し活動。さまざまな動きを創るモーションデザインテックの技術やあたたかい社風、成長できる環境に魅力を感じて入社。

よりお客様の目線に立った営業活動を

インサイドセールスの業務は、大きく分けて2種類あります。1つ目は、お客様のニーズを満たす活動。お客様が求めることを形にする業務です。例えば、電話による問い合わせ、発注受付、見積り作成等、お客様からの依頼を受けて対応していきます。2つ目は、お客様のウォンツを満たす活動。お客様自身が必要だと気付いていないことや知らないことを私達が提案することで売り上げに繋げる業務です。具体的には、メールマガジンの作成、販促資料の作成、Webシステムを利用した提案会、お客様への定期訪問、電話での提案活動等です。お客様の必要とする製品は何か、どのような場所で使用できるのかなど、お客様の目線に立った営業活動を行うことが重要だと考えています。



+interview

内勤総合職(生産企画)

職種の間や協力企業の中に立ち、 人の心を動かす コミュニケーションを図る

崔 美淑 Sai Mio

生産企画部購買 2013年入社

中国で高校を卒業して20歳のときに来日。日本語学校で4年間日本語を学んだ後、一般入試で大学の経済学部経済学科に入学。国際貿易に興味があり、韓国系の中国人なので3か国語を活かして貿易の舞台で活躍したいと入社。

人の心を動かす人間関係とコミュニケーションを

生産企画部は、技術設計部で設計された製品図面を基に実際にどのようなものをつくるかを検討し、量産体制を築き上げていく事が業務の柱です。プロジェクトチームを組み、素材や加工方法、表面処理、コストなどについて、設計や営業、協力会社など、お互いが納得するまで詰めていきます。その中で私は、あらゆる職種や協力会社の中に立つハブとしての役割を担っています。ここまで活躍できるようになったのは、周囲のサポートのお蔭です。先輩社員も面倒見の良い方が多く、若い人をじっくり育ててくれる会社だと思います。



未来を担う次世代へつなぐ スガツネの研修制度。

創業以来黒字経営を継続し社会を支え、ときに革新的な商品を世に送り出してきたスガツネの最大の強みは人材力。入社当時は知識やスキルが未熟な社員も、仕事を通して成長できる環境が、スガツネの特長です。「将来性を見据えた研修制度」で仕事スキルだけではなく、人としても大きく成長できます。

■ 新入社員研修について

スガツネ工業の新入社員研修は、じっくりと時間をかける事が特長。約4ヶ月間かけて大事に育成します。最初の集合研修では、社会人になるための心構えやビジネスマナーなど、仕事をやる上で必要な基礎を学びます。

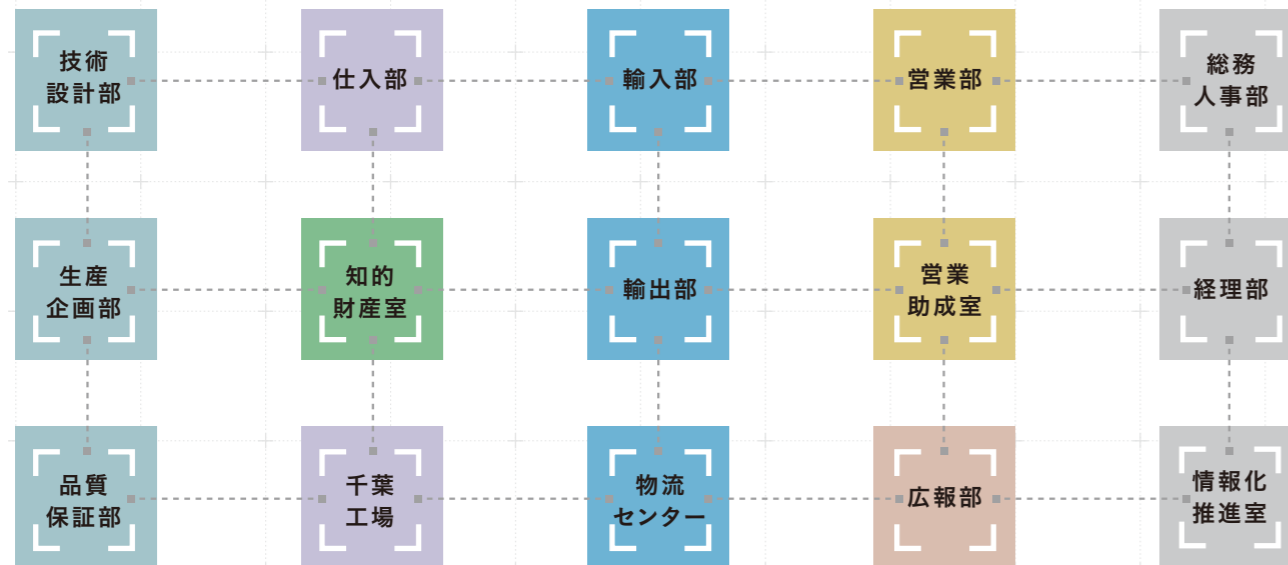


【集合研修講座(一部抜粋)】

- ・役員講話(社長、管理本部長 他)
- ・「スガツネを知る」研修(組織を学ぶグループワーク)
- ・新入社員セミナー(外部研修)
- ・OA研修
- ・会計基礎講習

■ 新入社員研修(ローテーション研修)

スガツネ工業独自のプログラムで、新人研修の目玉と言えます。約6週間で様々な部署をまわり、仕事を体験します。組織のつながりを理解し、人脈を形成する大事な期間になっています。



■ 入社3年目・5年目社員研修

入社してから数年後に、スキルを上げるための研修プログラムを用意しています。

3年目には「論理的思考による問題解決研修」、5年目には「工場見学による生産知識向上研修」があり、ヒューマンスキルとビジネススキルを学びます。こうした研修制度によってビジネスパーソンとして大きく成長していきます。



■ 通信研修

産業能率大学総合研究所の各種通信研修を用意しています。ビジネスの基礎、リーダーシップ・マネジメントなどのコースを始め、マーケティング、品質管理、会計など専門性を高めるコースまで様々な研修を費用の補助を受けて受講することができます。



■ OJT 教育

新入社員が配属になると、若手の先輩社員が指導担当として仕事を教えます。配属当初は誰でも不安や戸惑いがあるものですが、スガツネ工業は先輩社員が仕事や精神面もサポートするので安心です。新人は先輩の背中を見て、スガツネ工業の社員として育っていきます。



共に働き、つながり合う企業風土 スガツネの福利厚生と働き方

社員一人ひとりが熱い意志をもって挑戦できる企業。スガツネは常に新しい価値を提供することを目指し、社員一人ひとりがポテンシャルを最大限に発揮し、互いに認め合い、刺激し合いながら働いています。スガツネ工業の福利厚生は、保養所、社宅といった制度はもとより、社員旅行など社員同士のつながりを強める企画も大切にしています。このように働きやすい環境の整備に取り組み、社員一人ひとりがイキイキと働くことができる企業を目指しています。

■ 社員旅行

スガツネ工業では数年おきに社員旅行を実施しています。このときは上司も部下も和気藹々と観光や宴会を楽しみ、日頃の疲れを癒します。また普段は離れていて会えない社員同士がコミュニケーションを取れる貴重な機会になっています。



■ レクリエーション

有志で始めた駅伝大会、今や恒例行事となりました。事業部で分かれてチームをつくりタイムを競います。走り自慢の人たちだけでなく、誰もが参加できるよう“社長とゆっくり走るファンラン”も企画されています。年齢、性別に関係なくたくさんの社員が楽しめるイベントです。



■ 勉強会

毎週、朝の時間を使って部門毎に勉強会を行っています。ここでは、それぞれが仕事に関係するテーマを決め、より良い業務ができるように学んでいます。常に新しい情報や知識を取り入れる事で、ビジネスマンとして日々成長していく事ができます。



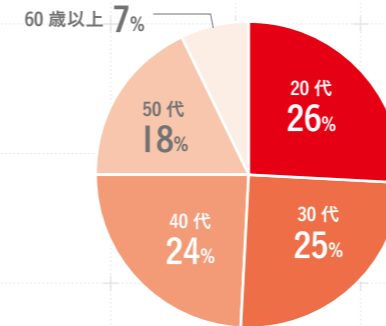
■ サークル活動

余暇に社員同士が集まってレジャーやスポーツの活動をするのも盛んです。野球を始めフットサルやマラソン、釣りやバーベキューなど。野球部は、自治体や組合主催の大会に出場しており、優勝を目指して奮起しています。

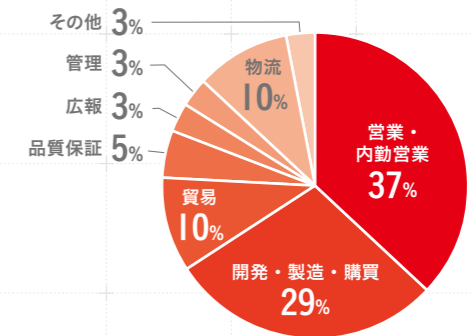


数字で見るスガツネ

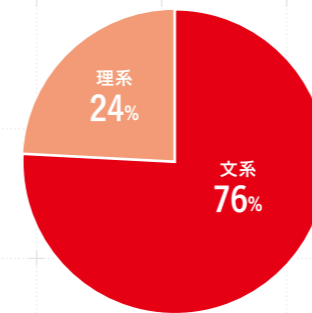
年齢分布



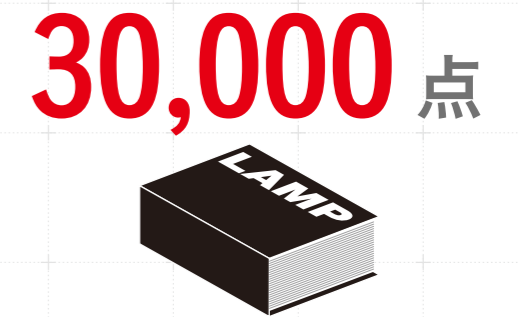
職種比率



社員の文系・理系比較



取扱製品点数



特許などの知的財産権の 累計出願件数



創業からこれまでの黒字年数



女性社員 産休・育休エピソード

近年では、出産後に仕事復帰を希望する女性社員のほとんどが育児休業制度を利用しています。また復帰後も勤務時間を短縮できる時短勤務制度がありますので、仕事と子育ての両立ができます。



スガツネ工業が目指す未来 そして、学生の皆さんへ

私たちスガツネ工業は、稀有なる安定性と高い収益性を持つ、金物・機構部品のメーカーです。こういった業績は、「世間から学び、世間に感謝し、貢献する。そして、世間に翻弄されないよう、自らを磨く。」というポリシーが、大きな礎になっていると私は思います。

成熟した事業環境・業界においては差別化された付加価値を持つことが重要です。私たちはマス・マーケットで常に高いシェア率を維持しつつも、細分化し狭間（ニッチ）のマーケットにおいて多くのNO.1事業セグメントを持つ「マルチニッチ」と名付けた展開によって、小さなダイヤモンドに対しても顧客の利便性を少しでも図れる差別化を行っております。

マルチニッチ展開を成す上での要点とは、市場の大小に関わらず、自らの信念と活動を国内外市場のもつ多様性とどのようにすり合わせていくべきかを一期一会の中に問うていく事です。言い換えれば、「目先に惑わされない信念ある事業ポリシー」と「挑戦と本質の探究、創造への研鑽によって成されるアクション」、そして「周りへの感謝」を高いレベルで成し遂げるという事です。この展開を継続的に発展させる事によって、私たちは高い安定性と収益性を成し得て来たのです。

営業職（外商・内勤）、マーケティング職、製造・購買職、設計開発職、貿易職、事務職…、それぞれ職種は異なり

ますが、私たちのポリシーを深く理解し、基本を反復・体得した実践力を磨きつつ、目先だけを追わずに未来に向け常に改善・創造を意識して挑戦する。そして、人としても成長し、社会に貢献していく。これが全ての職種に共通したスガツネの仕事への向き合い方です。それが意義が有るか否かは、私たちの90年を越える歴史の業績が示しています。

会社外部の第三者から、弊社の社員について色々なお言葉を頂く事がありますが、「明るく、自社に自信を持って働いている」、「浮ついた処が無く、実直で信用出来る」、「何か新しい提案、気の利いた対応を何時も期待している」...といったお言葉などは、私たちの長をよく表したのではないかと、僥倖ながらも自負しております。

そして、日頃の創意工夫や研鑽、苦勞も、この様な周りからのお言葉やリーディングカンパニー故の周囲の高い期待を感じる事によって、深みのある自らの喜びと変わる、これがスガツネにおける仕事を通じて得れる満足なのではないかと思えます。

弊社の仕事への向き合い方と同様な価値観を持たれている方には、それに十分と応えるポリシーと経済力、環境的土壌を持っている会社、それがスガツネ工業です。

代表取締役社長 菅佐原 純

We at Sugatsune Kogyo Co., Ltd. are a manufacturer of extremely stable and highly profitable metal hardware and structural components. One of our policies is, "Learn from the world and be grateful for what you receive. Contribute to the world. Cultivate yourself so that you can not be swayed." I believe this has created a foundation on which much of our success is based.

In a mature market, developing ways to add value is essential in order to differentiate your company. While we continue to preserve a large share in the mass market, through segmentation, we are the number 1 business in many smaller niches through a "multi niche" strategy. This strategy allows us to meet the demands of many smaller markets and provide them with convenience and demonstrable added value.

An important point in developing multiple niches is to approach each market, regardless of size, with a disciplined strategy and a strong belief that every market is a once in a lifetime opportunity. To summarize our approach, "Our policy is to not be distracted by what is in front of your eyes", "Explore challenges and the essence of things, actively pursue and study about invention", and "Never forget to be grateful". These have enabled us to continually develop in a highly stable and profitable way.

Sales (outbound / inbound), marketing, procurement, R&D, import, export, HR, management... Although the contents of the jobs may differ, every single one of us has a deep understanding

of the corporate objectives, reflects our company standards, continues to add to their individual strengths and are consistently focused on challenging themselves to develop long term value and solutions over short term fixes. This allows us to also develop as individuals and contribute to our company. This is Sugatsune's approach to work; something that is shared throughout all departments. Whether or not this is meaningful is clearly evident from the achievements of the company's almost 90 year history.

We often hear remarks about our employees from external sources like, "They are happy and proud to work at their company", "They are well grounded, candid and trustworthy", and "I can always count on them to produce an innovative solution"... I am proud to say these phrases are a testimonial to the characteristics of our company.

All the everyday ingenuity, diligence and hard work by our workers is delightfully rewarded when we are praised so highly by outside observers and well-known, reputable companies. I believe that this is the kind of workplace satisfaction you can get from working at Sugatsune.

For people with a similar approach to work and who share similar values to our own, our company provides the proper instruction, strong finances and a rich environment for growth. That is what Sugatsune Kogyo Co., Ltd is.

President & C.E.O. Jun Sugasawara

スガツネ工業 採用情報 (HPはコチラ)

www.sugatsune.co.jp/recruit/

